

〔類聚名義抄三〕木、櫛、力、回、反、鬻、狀、太、壘、鬻、晶、
〔同九〕壘、正、櫛、壘、鬻、三、或、音、雷、酒

〔伊呂波字類抄〕毛、物、壘、酒、器、

〔延喜式十五〕諸國年料供進略○中

櫛子伊豆、甲斐、相摸、武藏、安房、上總、下總、常陸、信濃、上野、下野、能登、越後、因幡、伯耆、出雲、石見、美作、備前、備中、備後、安藝、周防、長門、讚岐、土佐、廿六箇國各四舍。

〔延喜式二十三〕交易雜物略○中

伊豆國中略櫛子 甲斐國中略櫛子四略

〔源氏物語三十七〕おとゝのきみわたり給へり、れいならず、御まへちかきらいしどもを、なぞあやしと御らんずるに、院の御ふみなりけり、

〔河海抄十四〕御まへちかきらいしどもを、

壘子、又櫛子、和名 壘子、同上 壘、音雷、又作、鐘

玉壘、遊山窟、たかつきのすがたにて、上はぬりをけのふたを、あをのけたるやうなる物也、をき

ぶちをたかく、またる也、内は朱漆、外は黒漆、螺鈿様々也、菓子などを入らる、也、内藏寮に被納

之、詩に金壘とあるは酒罇也、もたいと訓之、禮記、山壘、其形似壺、容一斛、刻而畫之、爲雲雷之形也

云々、韓詩云、天子以玉飾、諸侯大夫皆以黃金、士以梓、是等皆酒器也、然而我朝摸彼形歟、

〔新撰字鏡〕金、鐘、於、到、反、椎、左、須、奈、戶、

〔倭名類聚抄十六〕金器、銚子、四聲字苑云、銚、徒、甲、反、辨、色、立、成、云、銚、子、燒、器、似、鷓、鐘、而、上、有、鏤、也、唐、韻、云、鷓、

鐘、鳥、育、二、音、漢、語、和、名、同、上、温、器、也、

〔事物紀原八〕物器用、銚

廣雅曰、銷、謂、之、銚、說文云、温器也、曹操上獻帝表曰、臣祖騰有順帝賜純銀粉銚、疑漢人始爲之也、

注子

銚子
名稱